

いばらき シルバー 人オセンター

平成28年(2016年)
春号 No.102



もくじ

- 定時総会案内、第二次中期計画進捗状況 2
- いばらきシルバーまつり 3
- 接遇講習会・役員班長研修会
市民さくらまつり 4
- アクティブシニアフェスタ
毛筆・PC講習会・理事会だより 5
- 安全適正就業通信
交通安全講習会・普通救命講習会 6
- ショップだより・まほろば・新広報委員あいさつ
電光掲示板 7
- ひろば 職員事務分担表 編集後記 8

かやぶき 「茅葺の里」に泳ぐこいのぼり

私たち日本の美しい風景の一つとして、
京都府美山町かやぶきの里北村に泳ぐ
こいのぼりを撮りました。

写真提供 会員 谷平 久芳氏

silver

第二次中期計画

三つの柱で強化・拡充図る

中間年の今年、計画内容を検証

今秋には「計画推進委員会」を設置



理事長 谷口 昭弘

平成26年度にスタートした第二次中期計画は、当センターが平成30年度までの5年間に進むべき方向について、その考え方を示すとともに、年度ごとに数値目標を掲げて達成度合いが確認できるようになっています。

本計画は、当センターの事業運営の基本方針を示すものです。具体的な実施内容は、毎年度の事業計画のなかで実施計画を立てて取り組んでおり、会員の皆さんにも総会の議案書でお示ししています。

実施計画は「事業の拡充」「機能の強化」「財政基盤の強化」の三つに区分し、計画に沿った事業の推進に努めています。以下に、主な取り組み内容を掲げます。

事業の拡充

● 会員増強と就業拡大：「自主自立」のシルバー理念のもと、会員参加型で取り組んでいるものの、会員数については現状は十分な実績を残すまでに至っていません。

● 公益法人にふさわしい事業展開：高齢者の活動拠点として市が整備した「シニアプラザいばらき」の事業運営に参画するなど、公益目的の事業とされる「高齢者福祉の増進」に取り組んでいます。

● 独自事業の開拓：女性会員への就業提供の一環として、空き店舗を活用した「シルバーショップ」を開設。軽食・喫茶の提供をはじめ、会員お手製の小物類や弁当の販売、朝市の開催と間口を広げています。高齢者による交流と親睦の場として定評を得つつあり、シルバーのPRに一役買っています。

機能の強化

● 会員主導による運営：理事を含

めた会員による専門委員会（5委員会）を設け、所管する事項について協議検討を重ね、円滑なセンター事業の推進に努めています。

● 事務局機能の充実・強化：事務局業務をより円滑に推進していくため、事務局内に会員を配置。会員が持つ知識や経験を活かしながら、事務事業を推進しています。

財政基盤の強化

● 補助金の確保：補助金制度については、運営費補助から事業費補助へと転換しており、新たな補助金制度を活用した事業の研究・検討を進めています。

中期計画では、計画期間の中間年に点検・見直しを行うこととしており、今年度はそれに該当します。そのため、今年秋頃に「中期計画推進委員会」を設置し、計画内容の検証作業を行います。進捗状況がまとまり次第、会員の皆さんに報告いたします。

今後も中期計画の基本方針に沿った事業の推進に取り組んでまいりますので、会員の皆さんの一層のご協力をお願いいたします。



定時総会 5月31日(火) クリエイトセンターで開催

平成28年度シルバー人材センターの定時総会を下記の通り開催します。総会は、会員全体の意思が直接反映される場として最も大切な決定機関です。会員の方は万障繰り合わせのうえ出席してください。欠席される場合は、議案書に綴じこみの委任状を必ず提出してください。

- 日時 平成28年5月31日(火) 午後1時30分開会
- 場所 茨木市・市民総合センター(クリエイトセンター) センターホール
- 案件 平成27年度事業・決算の承認、平成28年度事業計画・予算の報告等
総会議案書・委任状は、5月11日頃に班長を通じて配布します。



2016年

シルバーまつり開催

第22回
文化作品展

子どもたちとシルバー会員が一体
春の始まりをいっぱい楽しむ!

会員の経験豊かな作品と
子どもたちの夢ある絵画



恒例の「会員作品展」は、今年は「シルバーまつり」として、3月26日(土)・27日(日)に、センター事務所とその周辺を会場にして開催されました。

来場者は2日間で947人と大変にぎわい、盛況でした。

会員の作品と子どもたちの絵画を展示、そして餅つき、ポン菓子、缶バッチなどの催し物が行なわれ、参加者は楽しいひと時をいっぱい味わいました。

今後、このイベントを機会に、会員と市民のみなさんとのつながりをより高めていきたいものです。(藪下昌久・廣澤元一)



会員の作品展



子どもたち(みのり幼稚園)の絵画

会員作品展 人気投票結果

力作が多く接戦でした。入賞の皆さんは次のとおりです。

- ★1位 小西 章氏
●レザークラフト
「ミニシューズなど」
- ★2位 村上 守氏
●写真「ファミリー」
- ★3位 平野盈司氏
●書「甲骨文字」



楽しい餅つき



「みこし」のワッショイ、ワッショイ



昔なつかしポン菓子

御礼

今年、「いばらきシルバーまつり」としてセンター事務所とその周辺を会場に、盛りだくさんのイベントを企画しました。「餅つき」等を含め、地域住民の方とシルバーが一体となって楽しいひと時を味わっていただきたいと思います。

お手伝いいただいた関係者の皆さまに厚くお礼申し上げます。

実行委員長
島川 謙



手芸品の販売



ドナルドも来たよ!

接遇講習会
原点復帰
マナー打破の契機に!
 就業開拓委員会
 小川 裕

2月26日(金)、茨木市福祉文化会館にて接遇講習会を開催し、午前120人、午後117人と、大盛況の内に終了しました。

「気持ちの良いサービスを提供するために」と題し、ミディ総合管理事業部・竹住次長より、対応教育の基本を学びました。

終了後のアンケート意見集から「今一度原点に立ち戻り、基本に徹する必要性を痛感した」「ついついマンネリ化しがちなことを改めて再認識した」という、今後の仕事に活かそうとする前向きな意見を数多くいただきました。



講話に聞き入る参加者

また、「就業開拓委員会のご苦勞が良く分かりました。頑張ってください」という激励の言葉を多数いただき、大きな活力を得ました。

ただ、講習会の時間超過に対して厳しいご意見を賜りました。時間管理に努めて、今後の講習会運営に活かしていく所存です。会員の皆さま、ありがとうございました。

接遇講習会に参加しました!

百貨店で接客サービスに長年従事された講師のお話を伺いました。

まずは挨拶の大切さ。「誇り・一生懸命・責任を持つ」をモットーに仕事をするお話が心に響きました。営業の大変さを再認識し、シルバーでのお仕事に対し、感謝の気持ちを持って誠実に努めたいと思えました。(柏木 秋江)

役員・班長研修会
京田辺市シルバーから学ぶ

1月19日(火)、暖冬から一変した厳しい寒さの中、谷口理事長以下36名で、京田辺市シルバー人材センターを訪問しました。

第二次中期事業計画の「福祉家事援助事業の推進」の具体策として、京田辺



熱心に質疑応答

市が進める「ワンコインサービス事業」を学習しました。

先方担当者さまから、これまでの経緯や現状、今後の展望等をビデオやグラフを駆使し、ていねいに解説していただきました。

利用者からは大好評で、受注件数は年々漸増しており、就業会員と事務局の協力で、何とか対応しているとのことでした。

問題点も色々あり、マッチングの難しさや、採算性にも課題が残されている様子でした。

しかし、事業の推進力はシルバー精神「共働・共助」であり、その意味の深さを感じた研修会でした。(川崎 博二)

市民さくらまつり
ぜんざい コーヒー
あつという間に完売!!



4月2・3日、市民さくらまつりに、シルバー人材センターは恒例のぜんざいとコーヒーの販売をおこなっていました。

わたしは昨年末に入会したばかりですが、販売コーナーでのお手伝いを頼まれました。3日の午後から参加しました。

当日は初めての経験にワクワクしながら店内に入りました。「いらっしやいませ!」「おいしいおぜんざいとコーヒーはいかがですか!」と賑やかな呼び声が飛び交っていました。ところが、驚いたことに、1時間もたたないうちに、「おぜんざい、あと8人分で終了です」と声がかかり、それも、あつという間に完売しました。

食べていただいた方たちから「おいしかったよ」「来年も来ますね」と言っていたとき、嬉しかったです。この2日間、私自身は少しだけのお手伝いでしたが、幸せな気持ちになりました。また来年もお手伝いしたいです。(梅林 孝美)



さくらの下で舌鼓

**茨木アクティブ
シニアフェスタ
開催 2016**

2月7日(日)、シニアプラザいばらきにて、茨木アクティブシニアフェスタが開催され、約550人が訪れました。

高齢期を充実したものと、社会福祉協議会等の8団体が協力し運営されました。

各団体の展示ブースの見学には、より多くの人々が参加しやすいうにと粗品つきのラリー形式をとりました。

当センターのブースでは、わかりやすい展示パネル、古いCDを使ったこま作り、脳を鍛えるパズ



働く人①

働く人②



ぜんざい・コーヒー販売

働く人③



こま作り(ブースにて)

働く人

- ①介護
- ②植木剪定
- ③障子はり

(橋本由紀子)

ル等が用意され、たくさんの方々に好評でした。

屋外テントではシルバーショッ
プが中心となり、ぜんざいとコー
ヒーを販売し、約300食が売れ
おしいと喜ばれました。

大広間では三部構成で、一部・
園児の発表、二部・記念講演、三
部・8団体による実践活動の発表
がありました。

当センターは、ピンクのロボッ
トシルバーちゃんを登場させ、リ
アルな衣装の働く人々との軽妙な
質疑応答と大画像による活動内容
のPRにつとめ、笑いあり、歌あ
りと盛り上がりました。

地域の方々や参加された人々に
も当センターのことを知っていた
だくい機会になりました。

講習会

パソコン講習会

(文書作成コース)

2月3・5日の3日間コースで
会員を対象としたパソコン講習会
を実施しました。受講された方々
は実用的なチラシや回覧のレイア
ウト、地図やイラストの入れ方等
会得できたと満足な様子でした。



熱心に受講する会員

筆耕(毛筆)講習会

2月9・10日の2日間、当セン
ターにて、毛筆筆耕講習会を実
施しました。20名の受講者があり
はがきの宛名書きを
中心に日常の書の練
習等で少し自信がも
てたと喜ばれました。



パソコン講習、筆耕講習と
もに会員対象に講師も会員さ
んで実施されました。

理事会だより

第4回理事会が1月22日に、第
5回理事会が3月18日にそれぞれ
開催され、報告事項として会員の
入退会状況や事業実績、会議等の
開催状況が報告され、その後、議
案の審議等が行われました。

審議された議案の内容は、次の
とおりです。

▼議案内容

【第4回理事会】

- 職員就業規程の全部改正
- 表彰等に関する規程の全部改
正
- 特定個人情報事務取扱規程の
制定

他4件が審議され、承認され
ました。

【第5回理事会】

- 平成27年度補正予算(案)
- 平成28年度事業計画(案)
- 平成28年度収支予算(案)
- 文書規程の全部改正
- 事務規程の一部改正
- 財務(会計処理)規程の一部
改正

● 委員等の費用弁償額に関する
規程の制定

他4件が審議され、承認され
ました。

(篠部 伸治)

安全適正就業通信

平成28年度実施計画

1 活動方針

事故「ゼロ」を目指し、会員の安全就業と就業途上での交通事故防止の徹底、会員の健康管理意識の高揚を図る。

適正就業については、指摘を受けないようにする法令遵守を徹底する。

2 事故原因の究明、対策等

重大な傷害・賠償事故が発生した場合、委員会等を臨時開催し、事故原因の究明、再発防止策を検討する。事故の内容は機関紙掲載またはチラシ作成配布により注意喚起を図る。

3 安全就業への取り組み

7月の「安全就業強化月間」以外にも、安全・適正就業委員、安全就業推進員及び事務局職員が安全指導員として、会員の就業場所へ安全パトロールを不定期・抜き打ち的に実施する。

4 安全就業基準の徹底

「安全就業基準」の遵守を徹底し、事故の防止に努める。遵守事項の不履行会員には指導改善を行う。

5 適正就業の徹底

就業の適正化推進(8項目)と、適正就業への認識の高揚に努める。



6 会員の健康管理

自分の健康は自分で守ることを基本に、年1回は健康診断を受診するよう機関紙等を通じて呼びかける。

安全に就業するためにも健康が一番です。年に一度は健康診断を受診する。

7 安全・適正就業委員会の開催

安全・適正就業の取り組み及びその推進状況について協議するため、定例の会議(6月、7月、11月、2月)及び必要に応じて委員会を開催する。

高額賠償への備えは

大丈夫ですか？

法律上、自転車はれっきとした「車両」です。事故を起こした時の損害賠償は自動車事故の場合とまったく変わりません。

事故は被害者はもちろん加害者にも大きな不幸をもたらします。「自転車なんだから」と軽く考え

ずに、万一の事故に備えて保険に加入しておくことをお勧めします。

平成27年度発生事故状況

平成27年度中に発生した事故は下記のとおりです。

当センターでも自転車による事故が5件も発生しています。交通ルールはしっかり守りましょう。

平成27年度 当センターの発生事故

1	4月9日	傷害	就業途上	自転車で帰宅途上、停止した業者トラックの荷台扉が突然開き接触。頭部裂傷。
2	4月30日	賠償	就業中	刈払機によって生じた飛石が隣宅の窓ガラスを直撃し、破損。
3	6月2日	傷害	就業途上	自転車で帰宅途上、登り坂で右手で支える状態で倒れ、右手首の骨にひび。
4	6月30日	傷害	就業途上	自転車で帰宅途上に歩道・車道間のブロックにつまづき、額・鼻をけが。
5	7月7日	賠償	就業中	道路側面の植樹帯で防護ネット等の措置を講じず刈払機で飛石を発生させ乗用車窓ガラスを破損。
6	9月1日	賠償	就業中	敷地内を刈払機で除草作業中にチップソー刃を水道管に接触させ損傷。
7	9月4日	傷害	就業中	就業場所で運送機にて搬送物を移動中段差で運送機が傾き右足くるぶしを打撲。
8	11月17日	傷害	就業途上	見通しの悪い緩やかなカーブ道路を自転車横断中に自動車と接触し打撲。
9	1月14日	賠償	就業中	障子の雪見ガラスを取り外す際、型枠の老朽化でガラスが滑り落ち破損。
10	1月20日	傷害	就業途上	自転車で就業先へ向かう途上、降雪で路面が凍結、転倒し左足首を骨折。

平成27年度

傷害事故	6
①途上	(5)
②就業中	(1)
賠償事故	4
合計	10

自転車事故 5



普通救命講習会

3月10日から16日までの間で、延べ5日間、茨木消防本部4階会議室で普通救命講習会が開催され、計168名の会員が参加しました。グループに分かれ、AEDの使用方や心臓マッサージ等を一人ひとりが指導いただきました。各就業場所等で、いざという時にAEDが使用できるように、講習会で学んだことを活かしてください。

交通安全講習会

3月10日、17日にセンター2階大会議室で交通安全講習会が開催され、計134名の会員が参加しました。茨木市役所道路交通課、茨木警察署、NEXCO西日本の協力のもと、クイズや寸劇等を交え、盛りだくさんの講習会でした。就業中や就業途上、日常生活で、今回学んだことを活かし、事故や違反のないよう努めましょう。

普通救命・交通安全講習会

は必須です!! 必ず受講を。未受講の方、受講から3年以上経過された方は、受講をお願いします。



まほろば

「容保桜」と幕末京都の史跡めぐり

を、今回を最後に閉じることに
なりました。

「まほろば」の活動が我々に歴史の面白さや興味を向けさせてくれたことに感謝します。それとともに参加された方々から多くのことを教えられました。

今回の「まほろば」には最後にふさわしくたくさんの参加者がありびつくりしました。また飯倉さんの謡を本能寺の境内で見せていただいたのも驚きでした。

京都は当時、政治の中心地であり、数多くの動乱の中で火災が多発し、過去の資料はほとんど焼失しています。史跡といっても石碑だけのものが多いのが特徴です。

高瀬川界限にある石碑は、幕末の志士たちが活躍して、歴史に名

百花繚乱の春が訪れ、京都御苑のしだれ桜や府庁旧本館にある「容保桜」が満開。その他にも多くの花々が美しく咲いていました。

当日(3月31日)は良いお天気に恵まれ、十数年にわたって大阪を中心とした近畿各地の史跡を歴史散歩しながら巡る「まほろば」の活動を、今回を最後に閉じることになりました。

を残した人たちの遭難した場所でもありません。今となっては迷路のような所であり、ネットで探しても探索には苦労したと思われれます。

新しい発見があれば更に頑張ることで勉強することになりますし、こうした歴史散歩を通じて歴史書から知り得た歴史の裏側に潜む何かを知り、過去に起こった出来事に対しての見方や考え方を思い起こすのも楽しみでもありました。



「まほろば」参加の皆さん

(大倉 弘行)

独自事業・歴史観光ガイド班「まほろば」は、平成16年に企画され、約12年間、今回37回をもちまして最後を迎えることになりました。当センターの歴史に一事業として刻むことができたことを喜んでおります。長らくのおつきあい、ありがとうございました。



「クローバー」便り

シルバーストア「クローバー」では、喫茶部門を強化するために3月初旬から店舗前で無料コーヒー券を配って、地域の皆さんや会員の皆さんに、気軽に利用していただくためのPRを行いました。

4月からショップのスタッフケーキの講習会を受け、手作りケーキの販売を始めました。

また、5月からは、新しいコーヒーマシンによる香り高いコーヒーとおいしい手作りケーキのセット(予定価格300円〜400円)を提供する予定です。

ぜひ、お友達と一緒にコーヒータイムを楽しんでください。スタッフ一同お待ちしております。

(上島 恵子)



香り高いコーヒーとおいしい手作りケーキのセット

**市役所に
タッチパネル式動画広告!**

新しく液晶ディスプレイを用いてシルバーを紹介する電子案内板が設置されました。

詳しくは、次号でお知らせします。

新広報委員のあいさつ



川野 正照

このたび、広報委員を仰せつかることとなりました。ご存じのとおり、

本紙は年間通して多数展開されているシルバー人材センターの活動内容を広く知っていただくと同時に、広報委員としてさまざまな行事・イベントに携わり、それらを会員各位にお伝えしていきたいと思っております。四半世紀に及ぶセンターの歴史を次の世代につなげていく「ツール」として、よりわかりやすく、読みやすい、親しみのある機関紙を目指して、委員の皆さま方ともに尽力してまいります。皆さまのご協力、よろしくお願ひします。



坂本 暁子

松手紙

病窓にはるかに見える太陽の塔
勇姿ながめて一日終わる
かぎりなき夢を秘めつつ病棟の
窓の灯りは次々と消ゆ

短歌

加藤 貞枝

空広くなりしと思ふ日脚伸ぶ
山路にも春来しことの草青し

俳句

一いつ 草庵 庵

ひろば



●このコーナーで作品を募集しています。ぜひ、事務局(高橋)までお知らせください。



第17回 クイズ

私たちは、おいしい食事やお酒に感動した時によく「五臓六腑にしみわたる!」と言いませんか?
さて、その「五臓六腑」の五臓は「肝、心、脾、肺、腎」の五つの臓を言いますが、「六腑」とは、いったい何を言うのでしょうか?



皆さんの仲間 (会員数)

4月18日現在	
男	939人
女	373人
計	1,312人



あの東日本大震災から5年が過ぎ、また、4月中旬には熊本地震が起きました。自然災害の怖さや防災意識を持ち続けることの大切さは忘れないうち、と思っていました。日々の新しい情報や出来事に接するたび、その記憶も薄れがちになっています。あふれる情報の中で一番大切なことは何だろうかと考え、忘れないよう

クイズの答え

(五臓六腑)
心、肝、脾、肺、腎、大腸、小腸、胆、胃、膀胱

に心がけ振り返り確認することは大事だと改めて感じました。
新年度が始まり、今号は定時総会開催のお知らせや、初めての試みで行われた「いばらきシルバーまつり」の様子なども載せています。
機関紙を通して、会員の皆さんに充実した就業・活動のための大切な情報をお届けできたらと思っています。
(土生 潤子)

事務局体制 (平成28年4月1日から)

事務局長 小西 昭 事務局統括	事務局参事 飯倉 一史 事務局統括補佐
総務担当	主任 塩見 美幸 総務統括 地域班：南地区担当
	高橋 陽子 経理/総務担当 地域班：東地区担当
	大西 健夫 総務(法人会計事務)
	鈴木 正一 総務(法制文書事務)

業務担当	主任 大垣真知子 業務統括 地区委員会/班長会議
	一般・家庭業務
	長尾 克哉 除草・剪定・福祉家事業務 業務統括補佐 地域班：北地区担当
	前田佳那子 福祉家事業務 筆耕・襖・障子・何でも隊 地域班：東地区担当
	山下 邦子 福祉家事業務 生活支援コーディネーター
	公共業務
	渡邊 康太 公共業務 地域班：中央地区担当
	岡田 操 公共業務(補助)
	民間企業・派遣業務・独自事業
	山口 敦 民間企業・派遣業務 地域班：西地区担当
	就業開拓委員
	川崎 博一 民間企業 派遣業務
上島 恵子 シルバーショップ業務	